

学級新聞を書こう

年

組

番  
名前

◇ 山田さんの学級では、「ふるさとについて知ろう」というテーマで調べたことを学級新聞にまとめ、地いきの人に読んでいただくことになりました。山田さんは、りょう理名人の田中さんに地元の名産である落花生を使った料理について取材しました。次の文章は、山田さんが取材した落花生料理「ピーナッツみそ」についてわかったことを書いた記事の下書きです。これを読んであとの問いに答えましょう。

あを教えます！

～ ピーナッツみそ ～



地元の名産、ピーナッツは **い** ！  
ピーナッツは、えいようをたくさんふくんでいます。  
びょう気よぼうにも、こうかがあります。

<材料と分量（1人分）>

ピーナッツ・・・100グラム    みそ・・・大さじ1  
さとう・・・大さじ1            みりん・・・小さじ1  
日本酒・・・大さじ1            はちみつ・・・少々  
サラダ油・・・少々

<作り方>

ア 次に、なべにサラダ油、みそ、さとう、みりん、日本酒を入れ中火でこがさないようにねり、冷めます。  
イ まず、フライパンでピーナッツをいり、冷めるまでおいておく。  
ウ さいごに、はちみつをからめてできあがり。  
エ それから、ピーナッツをなべに入れ、ねったみそと合わせる。

<料理名人、田中さんからのアドバイス>

**う** ピーナッツをカリッと仕上げるコツとは？

ピーナッツは、弱火でよくいって、冷めるまでフライパンの中に入れておき、ピーナッツがじゅうぶんに冷めてから、ねって冷ましたみそとからめる。

※ねる・・・ねつをくわえて、こねてまぜること。

いる・・・ねつをくわえて水分をふきとばす。

一、作り方はじゅんじよがちがっています。じゅんじよをしめす言葉に気をつけてならべかえ、ア～エの記号で答えましょう。

答え

↓  ↓  ↓

二、**あ**のところ都合う、「ピーナッツみそ」をしようかいするのにふさわしい言葉はつぎのうち、どれでしょう。

- ① かんたんな料理
- ② ふるさとの料理
- ③ ひみつの料理
- ④ 小学生の料理



三、山田さんは、子どもからお年よりまで、たくさんの人に新聞を読んでもらい、落花生のよさを知ってもらおうと思いましたが、そこで図書かんで本をかり、「落花生のえいよう」について、調べました。「地元の名産、ピーナッツは**い**！」の**い**のところにとんな言葉を入れたら見出しとしてよいでしょう。次の中からえらびましょう。

- ① おいしいよ
- ② みそが合う
- ③ けんこう食品
- ④ 人気者



四、山田さんは、地いきにすむ田中さんに、昔から伝つたわるピーナッツみその料理のコツを教えてください、**う**の文章を書きました。が分かりにくいので書きなおそうと思います。次のインタビューをさんこうにして、料理のコツとして書きたいことを二文で書きましょう。

〈インタビュー〉

山田さん ピーナッツをカリッと仕上げるコツは何ですか？

田中さん ピーナッツは、弱火でよくいって、冷めるまでフライパンの中に入れておいて、ピーナッツがじゅうぶんに冷めてから、ねって冷ましておいたみそとからめるとカリッと仕上がるよ。

〈料理名人、田中さんからのアドバイス〉ピーナッツをカリッと仕上げるコツとは？

①

②

学級新聞を書こう (答え)

一、

イ



ア



エ



ウ

二、

②

三、

③

四、

(例)

① ピーナッツは、弱火でよくいる。

② いったピーナッツとねったみそは、じゅうぶんに冷めてから、からめる。

(解説)

- 一、じゅんじよをしめす言葉「まず」や「次に」などから考えていきます。
- 二、伝えたいことは何かを明らかにすることが大切です。学級新聞は「ふるさとについて知ろう」がテーマです。取材した人も地いきの人ですから「ふるさと」という言葉がふさわしいですね。
- 三、「はば広い年代の人に落花生のよさを知ってほしい」というねがいをもって、山田さんは記事を書いています。次につづく文がヒントになります。「えいよう」や「びよう気のよぼう」ということから考えると「けんこう食品」という言葉がぴったりですね。

四、地いきの人に取材すると、たくさんのことを教えてくれると思います。そのまま長い文で書いてしまうと分かりにくくなってしまいます。読み手に分かりやすく伝えるために短い文に書きかえたり、ポイントをしぼった書き方ができるようになったりするといいですね。

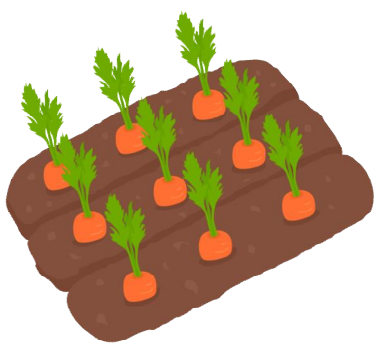
伝えたい相手や目的におうじて、書くことを集めて新聞を書いてみましょう。インタビューや本などから必要なことを集めます。

また、記事に書く時には、じっさいに取材したことを整理することが大切です。記事の見出しを考えることや取材した内容のポイントをしぼって書くこと、文と文をつなぐ言葉に注意してじゅんじよよく書くことができるといいですね。

# 案内の手紙を書こう

<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
年	組	番	名前

◇ 中村花子さんの学級では、にんじんづくりの名人、山本正男さんの作業所に見学に行き、農家の仕事について学習しました。見学でお世話になった方々をしようたいして学習発表会をしようと思います。中村さんが書いた手紙を読んで、あとの問いに答えましょう。



**A** こんにちは。お元気ですか。岡山小学校の中村花子です。

**ア** 私の家族は、五人家族です。

**B** 社会科見学では、たいへんお世話になりました。 **イ** 山本

さんのお話を聞いて農家の仕事や工夫がとてもよく分かりました。おいしいにんじんが店先で売られるまでには、たくさんの人たちの苦労や努力があるのでですね。①先日、スーパーでにんじんを手にとった時、ふくろに山本さんの名前が書いてあるのを見つけて、山本さんの顔が目にかんできて、とてもうれしくなりました。

Cさて、私たちの学級がっきゅうでは、十一月二十日に学習発表会を行います。ウわたしたちのグループは、山本さんから学んだことをげきにして発表することにしました。わたしは、山本さんの作業所さぎょうしょでにんじんのふくろづめをしていた従業員じゅうぎょういんの方やの役やくをえんじます。エ山本さん役やくは、一緒に見学した友達ともだちの木下明夫さんです。このげきを通して、農家のうかの方たちの工夫くふうや苦勞くろうをみんなに知ってもらいたいと思っています。そして、わたしたちの学習の成果せいかを、山本さんにごらんいただきたいと思います。オぜひ、学習発表会に来てね。お待ちまちしています。

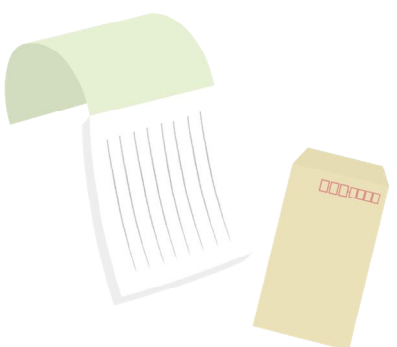
Dさむくなってきました。くれぐれもお体たいを大事だいじにしてください。

令和五年 十一月一日

②

様

③



一、中村さんは、うっかりして学習発表会の時間と場所を書き入れるのをわすれてしまいました。「時間は、午前九時から十一時まで、三年一組の教室で行います。」という文は、どこに入れたらよいでしょう。ア、エの記号で答えましょう。

二、中村さんは、案内の手紙には必要のないことを書いてしまいました。書く必要のない文をえらんで、書き出しましょう。

三、オの「きつと、学習発表会に来てください。」という文を案内の手紙にふさわしく、ていねいな言い方に直そうと思います。「ぜひ」のあとにつづくように書き直しましょう。

ぜひ、



四、①の「先日、スーパーでにんじんを手にとった時、ふくろに山本さんの名前が書いてあるのを見つけて、山本さんの顔が目にかんできて、とてもうれしくなりました。」という一文は長すぎるので、二つの文に分けようと思います。どのように書き直したらよいか。一文を二文に分けて書きましょう。

--	--	--

五、②③の□の中に入る名前を、□の中からえらんで書きましょう。

中村	花子
山本	正男
木下	明夫

②
---

③
---

六、中村さんが、一番言いたいことは、AからDのどこに書いてありますか。記号で答えましょう。

--

## 案内の手紙を書こう(答え)

一、  
ウ

学習発表会の日にちと時間、場所が分からないとこまりますね。文章のつながりを考えると日にちを知らせた後に時間や場所を知らせる文を入れるとよいです。

二、  
私の家族は、五人家族です。

学習発表会の案内をするのが、この手紙の目的です。家族のしようかいは必要ありません。中心を明らかにして書きましょう。

三、  
ぜひ、学習発表会においでください。

「来てください」と言うよりも「おいでください。」や「おこしく下さい。」などの表現を使った方がよりいいねいです。

四、

先日、スーパーでにんじんを手にとった時、ふくろに山本さんの名前が書いてあるのを見つけました。山本さんの顔が目にかんできて、とてもうれしくなりました。

「く見つけて、くうかんできてく」と内容が多くなる場合には、二文に分けた方が分かりやすくなります。

五、

② 中村 花子

③ 山本 正男

②には、さし出し人の名前、③にはあて名を書きます

六、

C

学習発表会の案内あんないをすることがこの手紙の目的もくてきです。山本さんに学習の成果せいこを見ていただきたいという願ねがいが中心として書いてあります。

説明文を書こう

年

組

番名前

◇問題を読んで答えましょう。

茶わんから上がる湯気をよく見ると、湯が熱いかぬるいかが、おおよそ①わかります。しめ切った部屋で、人の動き回らないときだと、ことによく②わかる。熱い湯ですと湯気の温度が高くて、まわりの空気にくらべてよけいに軽いために、どんどんさかんに立ち③のぼります。反対に湯がぬるいと勢いが④弱いわけです。湯の温度を計る寒暖計があるならいろいろ自分でためしてみると 。もちろんこれは、まわりの空気の温度によってもちがいますが、おおよその見当はわかるだろうと思います。

寺田寅彦「茶碗の湯」より

一、何を見ると湯が熱いかぬるいかがわかりますか。

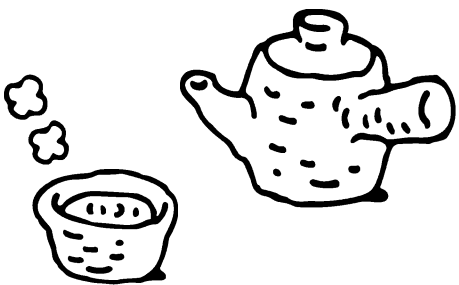
( )

二、熱い湯だと湯気はどうなると本文に書いてありますか。

( )

三、の中にあてはまる言葉を次の中から一つ選んで、記号に丸をつけましょう。

- ア． おもしろい
- イ． おもしろいでしょう
- ウ． おもしろいですか



四、——線の中で書き方がまちがっているのはどれで  
しょう。①から④の記号で答えましょう。また、  
正しい答えを書きなおしましょう。

正しい答え（

）

説明文を書こう（答え）

一、（茶わんから上がる湯気）

二、（どんどんさかんに立ちのぼる。）

三、イ

四、②（わかります。）

説明文を書こう (答え)

一、何を見ると湯が熱いかぬるかがわかりますか。

(茶わんから立ち上がる湯気)

二、熱い湯だと湯げはどうなりますか。

(どんだんさかんに立ちのぼる)

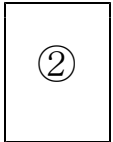
三、□の中にあてはまる言葉を次の中から一つ選んで、記号に丸をつけ  
ましよう。

ア. おもしろい。

イ. おもしろいでしょう。

ウ. おもしろいですか。

四、―線の中で書き方がまちがっているのはどれでしょう。記号を書き  
ましよう。



昔話を完成させよう

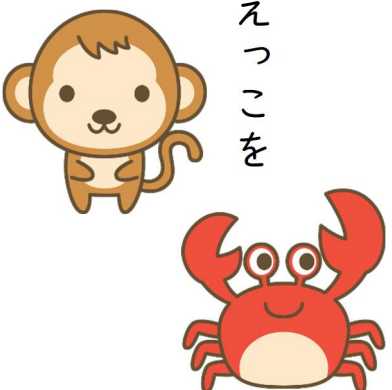
年

組

番名前

◇ 問題を読んで答えましょう。

おかしむかし、あるところに、さるとかにはありました。  
ある日、さるとかには、お天気がいいので連れだって遊あそび  
に出た。そのとちゅう、山道で、さるはかきの種たねをひろいま  
した。またしばらく行くと、川のそばで、かにはおむすびを  
ひろいました。かには、  
「こんないいものをひろった。」  
と言ってさるに見せますと、①も、  
「わたしだって、こんないいものをひろった。」  
と言って、かきの種たねを見せました。けれど、さるは本当は  
②がほしくてならないものですから、かにはむか  
って、  
「どうだ。  
③かきの種たねと、とりかえっこを  
④。」  
と言いました。



楠山正雄 「猿かに合戦」より



一、 \_\_\_\_\_ の部分を正しく書きなおしましょう。

（ \_\_\_\_\_ ）。

二、  ① \_\_\_\_\_ の中にあてはまる言葉を丸でかこみましょう。

さる・かに

三、  ② \_\_\_\_\_ の中にあてはまる言葉を書きましょう。

四、  ③ \_\_\_\_\_ の中にあてはまる言葉を次の中から一つ選んで、

記号きごうに丸まるをつけましょう。

ア この

イ その

ウ あの

エ どの

五、  ④ \_\_\_\_\_ の中にあてはまる言葉を次の中から一つ選んで、

記号きごうに丸まるをつけましょう。

ア するかもしれない

イ しないか

ウ しました

昔話を完成させよう (答え)

一、 \_\_\_\_\_ の部分を正しく書きなおしましょう。

( 遊びに出ました )。

二、  ① の中にあてはまる言葉を丸でかこみましょう。

さる・かに

三、  ② の中にあてはまる言葉を書きましょう。

おむすび

四、  ③ の中にあてはまる言葉を次の中から一つ選んで、

記号キゴウに丸をつけましょう。

ア この

イ その

ウ あの

エ どの

五、  ④ の中にあてはまる言葉を次の中から一つ選んで、

記号キゴウに丸をつけましょう。

ア するかもしれない

イ しないか

ウ しました

詩を書こう

□  
年

□  
組

□

番氏名

□

詩を読んで答えましょう。

一、この詩に出てくる生き物の名前を題名だいめいにつけたいと思います。□の中にあてはまる言葉を書きましょう。

①  
□

かたつむり  
おかしいな  
つの上のに目玉がある

①  
□

二、  
言葉②を丸でかこみましよう

かたつむり

②  
□

大きなお家うちしよっている

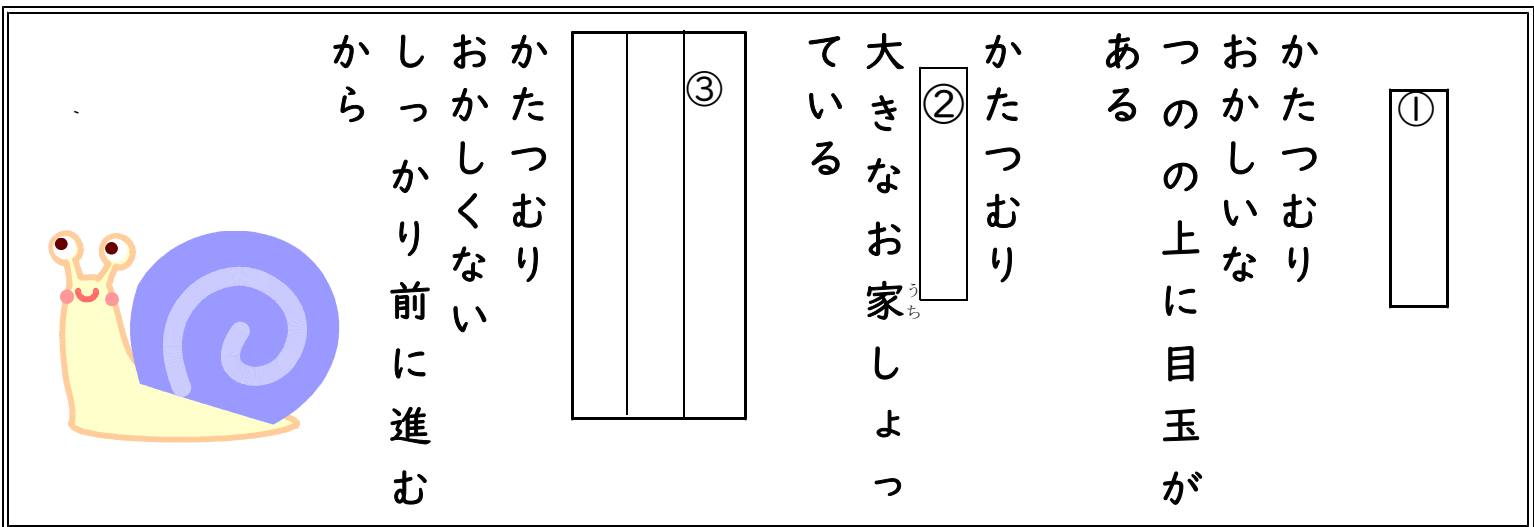
おかしいな・おかしくない

三、③の連で作者は足のことについて書こうと思っ  
ています。あなたならどのよう  
に書きますか。足の様子を  
よく思い出して書きま  
しょう。

③  
□

かたつむり  
おかしくない  
しっかり前に進む  
から

□



詩を書こう (答え)

詩を読んで答えましょう。

かたつむり  
おかしいな  
つの上うへに目玉がある

①


かたつむり

②

大きなお家うやしよよっている

③

かたつむり  
おかしくない  
しっしつかり前まへに進すすむから



一、この詩に出てくる生き物の名前を  
題名につけたいと思います。  
□の中にあてはまる言葉を書きま  
しょう。

①かたつむり

二、  
②の中にあてはまる言葉を丸  
でかこみましよう

おかしいな・おかしくない

三、③の連で作者は足のことについて書  
こうと思っています。  
あなたならどのように書きますか。  
足の様子をよく思い出して書きまし  
よう。

かたつむり

おかしいな

(例) 大きな足で歩いている  
おながげんぶ足になる  
足がないのに歩いている  
\* 「足」について、自分で想像  
して書いていれば○です。